附 属 小 学 校 生活部だより第 5 号 令 和 7 年 3 月 3 日

## 第103回 愛媛教育研究大会 「子どもが創る『探究的な学び』をデザインする」

2月7日(金)に、第103回愛媛教育研究大会を開催しました。全国各地から400人を超えるご参加をいただき、充実した大会となりました。

保護者の皆様には、当日の交通整理、湯茶の接待、来賓や役員の案内、記録写真の撮影など、様々な場面で大会を支えていただきました。また、愛媛附属小の伝統である「おもてなし」の心も参加者にしっかりと届けていただき、本当にありがとうございました。

ご存じの通り、附属小学校は、三つの使命を持ち、日々の教育活動に邁進しております。その中の一つに「教育研究」があり、本校の規定では、「教育の理論及び実際に関する研究並びにその実証を行う」とされています。その成果を発表する場が愛媛教育研究大会です。

今期研究は3か年最終年次を迎え、今年度はその集大成となりました。研究テーマは「子どもが創る『探究的な学び』をデザインする」です。予測困難な未来を生き抜く力を養うために、子どもが学びの主役となり、自らの思いや願い、解決したい問いを持って探究していく姿を目指して推進してきました。これらの研究の成果が、大会を通じて、多くの参加者に子どもたちの学びの姿が伝わり、共感と感動をもたらすことができたと確信しています。

参加者から寄せられたアンケートには、次のような感想がありました。

「子どもたちの姿を通して、研究の在り方を見させていただき大変感動した」「子どもが生き生きと主体的に活動しており、どの先生方も温かく、良きファシリテーターでいらっしゃった」「理論を具現化した姿を授業でより明確に示していただけるなんて、さすが愛媛大附属小」「貴校の研究内容は時代の要請に応じたすばらしいもの」と本校を価値付けるたくさんのご意見をいただきました。また、「昼休みのコーラス部の歌声がすてきでした」「お出迎えの児童のみなさん、寒い中一生懸命案内していただき、ありがとうございました」「教職員の皆様だけでなく、児童や保護者の皆様も含むおもてなしに心があたたかくなりました」など、有り難い言葉もいただきました。

こうした励ましのお言葉を糧に、今後も研究が子どもたちの喜びや成長につながるよう取り組んでまいります。そして、 生き生きと学ぶ子どもたちの姿こそが、愛媛附属小学校の誇りであることを改めて胸に刻み、次なる研究へとつなげていき ます。

末筆ながら、本校は約20年ぶりに研究書籍を刊行いたしました。本校の研究を全国に広く発信し、四国の教育拠点として「愛媛附属あり」と称されるよう、今後も日々精進してまいります。引き続き、ご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

(研究部長 大塚 翔)















## 火事からくらしを守る(3年生)

3年生は、社会科の学習で「火事からくらしを守る」人たちについて詳しく調べました。地域の安全を、命をかけて守る人たちの思いを、子どもたちなりに受け止め、寄り添い、自分たちにできることはないか考えました。消防署見学では、今年度4月から新しくなった「松山圏域消防指令センター」を見学させていただいたり、防災センターで煙の体験をしたりしました。何より、消防署で火事からくらしを守る最前線に立つ人たちからのお話は、子どもたちの考えを越えるものでした。クラスによっては、松山市消防出初め式に参加したり、学校のまわりの消火栓を探しに行ったりと、学習がさらに広がっていきました。わたしたちのくらしを守ってくれる人たちの仕事のすばらしさを、実感することができました。

(3年部 品川 崇)







## なわとび集会

2月17日に下学年の部、18日に上学年の部が開かれました。子どもたちは、3学期になってから朝の時間や休み時間、 体育の時間を使って一生懸命練習してきました。

集会当日は、同じ種目に何度も挑戦する姿、合格して笑顔でクリアの証しである輪ゴムをもらう姿や、次の場所に走って 移動している姿などが見られました。両日とも曇りで寒かったですが、額に汗を光らせながら夢中になってなわとびを楽しんでいました。

今年は、私も子どもと一緒に昼休みになわとび練習をしました。なわとび大好きっ子だった小学生の時は軽々と跳べていたのに、二重跳び勝負をしたあとの息切れゼーゼー、なかなか回復しません。一方、子どもたちは疲れ知らずで何度も勝負を挑んできます。一緒に張り合ってなわとびをしたクラスの子どもたちは、こつをつかんでできなかった技ができるようになったり、跳べた回数が増えたりして「やったー!」「できたー!」の輝く笑顔がたくさん見られました。今も昔も子どもたちの「もっとやりたい!」「もっと上手になりたい!」という気持ちは変わらないと思います。なわとび練習に一生懸命取り組んだ経験が、体育学習以外でも生かせていけたらと願っています。

(体育部 船田 みどり)







(切り取り)

子どもたちの様子等で、気付かれたことやぜひ紹介したいことがありましたら、学級担任までご提出ください。